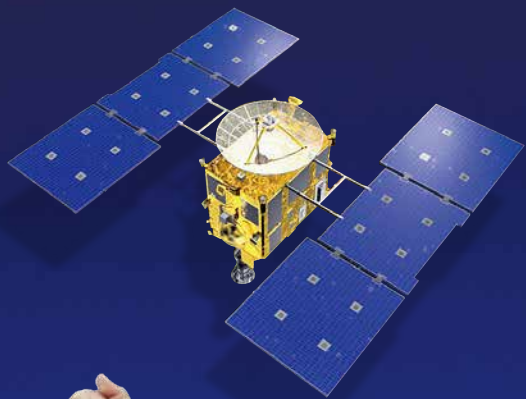


豊かな人間性 創造的知性 真のリーダーを育成します



NanSyun

君の夢を星につなげ

～ 来たるべき日のために～

Nansyun School Guide 2017

鹿児島県立 楠隼中学校・楠隼高等学校

(併設型中高一貫教育校)

- JAXA 県教育委員会提携宇宙航空教育推進モデル校
- 文部科学省スーパー食育スクールH26～H28事業指定校



鹿児島県肝付町

 **COCOAR2**

アプリをおとして、かざすだけ。

“動く”学校案内 

詳しくは4ページをご覧ください



アプリをダウンロード後、このマークの付いている写真をカメラで読み取ると、学校の様子を撮影した動画が流れます。



CONTENTS

教育の特徴Ⅰ	3~10
・楠隼「7」スタイル	
・特色ある教育活動	
・基礎学力の定着と進路目標の達成に向けて	
・楠隼の外国語教育	
・楠隼サイクルの確立	
・6年間(3年間)の教育活動計画	
教育の特徴Ⅱ	11~12
・かごしまから学ぶ	
・年間行事予定	
楠隼中学校の学び	13~14
・ことば探究	
・中学校カリキュラム	
楠隼高校の学び	15~16
・ことばと未来	
・高校カリキュラム	
寮生活	17~19
・生活環境	
・学習指導員による指導	
・年間行事 ほか	
課外活動	20
・部活動 ・学習	
生徒募集・スケジュール	21
・生徒募集のしくみ	
・入学までのスケジュール	
経費・Q & A	22
・必要経費	
・Q & A	

広がる探究心その心は、 未来へ繋がる

本校は、鹿児島県の創る初めての併設型中高一貫教育校で、公立の中高一貫校としては全国初の全寮制男子校です。中高を通じて鹿児島を存分に体験する活動、世界を見通すリーダーを育成するための課題研究等を展開し、6年間(または3年間)を通じて学力向上を図りながら、未来に繋がる知・徳・体を備えた全人教育を目指します。

校訓 大志・叡智・至誠

歴史と伝統、自然の豊かな鹿児島・大隅の地で、中・高6年間の全人教育を通じて、「自己を律し、学を修め、他者を益しながら、生涯を通じて主体的な態度で社会や人生を切り開いていく人づくり」を目標として、師弟(教師・生徒)ともに目指す人としてのあり方や生き方の指標として、次の3項目を掲げます。

大志

たいし

自己の確立

学校と寮での教育活動を通じて、仲間とともに多様な学習活動を重ねることにより、未来社会で果たすべき役割を見出し、自らが主体として、気づき、考え、行動する生き方の基礎を形成する。

叡智

えいち

好学の気風

志をもって生きる姿勢をもち、個として、また集団として学を好む気風を醸成し、情報化や国際化の中で課題を解決していくリーダーとなれるよう、好学の資質を形成する。

至誠

しせい

利他の精神

志をもって学び、行動しながら、自らの偏見にとらわれず、他者の立場や痛みを理解できる広い見識をもち、将来社会の様々な場面で真のリーダーに不可欠な精神の基礎を形成する。

校名校章の由来

楠
(くすのき)

- ・巨木として成長する常緑樹
- ・鹿児島県の県木、肝付町の町木
- ・肝付町にある国の天然記念物「塚崎の大楠」

生徒が大きく豊かな
人間性をもつことを象徴

隼
(はやぶさ)

- ・俊敏に飛翔することで知られる鳥
- ・勇敢なイメージをもつ薩摩・大隅隼人
- ・肝付町から打ち上げられた小惑星探査機「はやぶさ」

将来の人生や社会をしっかりと見通せる
リーダーとしての資質をもつことを象徴



校名の由来でもある「楠」と「隼」をモチーフにしている。大きく羽ばたく翼は、豊かに学び未来へ飛び立つ様子と世界を見通す様子をイメージ。楠の葉は根を張りすくすく伸びる生命力と若々しさを表している。葉に包まれた星は未来に繋がる「知」「徳」「体」を育むイメージ。三角形の3本のペンは校訓でもある「大志」「叡智」「至誠」を表し、志をもち、よく学び、他に利する人を育てる学びの舎を象徴。

制服

制服のコンセプト

- 次世代のリーダーとしての気品が伝わり、地域や県内外の人々から親しまれるもの
- 清潔感が保たれ、着心地がよいもの



21世紀を生き抜く 創造的知性を育む楠隼の教育



楠隼の学びの核となる7つのコンセプト

本校では、世界を見通すリーダーを育成するための教育、さらに6年間（または3年間）で学力を着実に身につけ、探究心を高め、様々な分野に対する学習意欲を喚起し、日本・世界を俯瞰する視点をもった人材を育てます。

楠隼の学びの核となる7つのコンセプト

- ▶ 中高7限授業による学習指導
- ▶ ことばの教育や外国語教育
- ▶ シリーズ宇宙学
- ▶ 魅力的な体験活動
- ▶ 産業界や内外大学との連携
- ▶ 寮での学習指導員の配置
- ▶ 仲間とともに送る寮生活



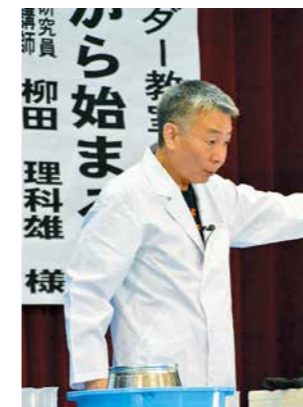
中高7限授業による学習指導

一人ひとりの夢を育み難関大学への道も拓く国数英の大幅な授業増と定着システム、少人数指導、朝課外と土曜講座の実施



ことばの教育や外国語教育

実践的な思考力・表現力等を育成する
学校設定教科「ことば探究」による言語能力の育成、イングリッシュ・チャイニーズキャンプ



産業界や内外大学との連携

特色あるキャリア教育により視野を広げる
トップリーダー教室、海外大学企業連携研修、進路ガイダンスの充実、「楠隼ダイアリー」による自己管理



寮での学習指導員の配置

充実した学習環境で学力の定着を図る
学習指導員による講座や個別指導、週確認テストの実施、ICTを活用した教育



シリーズ宇宙学

JAXAとの連携により探究心や科学する心を育む
担任や理科教諭の指導による課題研究、JAXA等役職員による定期的な講座と交流



魅力的な体験活動

地元をはじめ、かごしまの自然・歴史・文化を味わう
農業漁業民泊体験、鹿児島探訪、佐多岬遠行、様々な寮行事



仲間とともに送る寮生活

規則正しい生活で自立心を育てる
全室個室・空調完備、舎監・寮監・ケアサポーター・学習指導員等の配置、寮と連携した食育

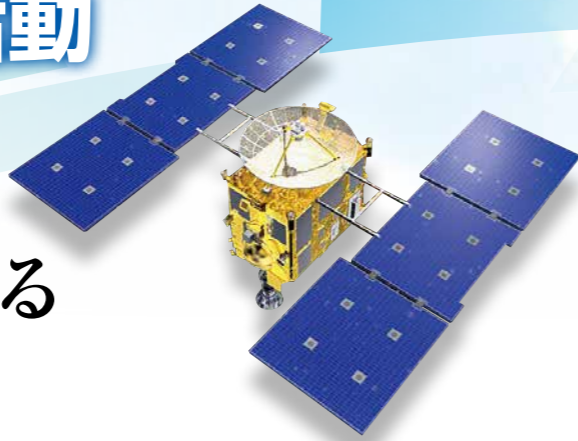


COCOAR2
アプリをおとして、かざすだけ。
iPhone/iPad/Android 対応 (無料)

対応のQRコードからCOCOAR2のアプリをダウンロードしてください。

COCOAR2のアプリをダウンロード後、この学校案内で左のマークの付いている写真をカメラで読み取っていただき、学校の様子を撮影した動画が流れます。
※アプリケーションの利用は無料ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

特色ある教育活動



確実な学習で夢を実現する力を身につける

「シリーズ宇宙学」〈中1～高1〉

総合的な学習の時間で、JAXA等役職員による年間6回程度の講義や講座を行い、宇宙航空に関する課題研究を行います。中学1年次で研究テーマの設定、2年で情報収集、3年で研究のまとめを行う予定です。高校1年では、理科学分野の深化を図ります。

宇宙に関する学びや宇宙開発に関わる方々の生き方から、好奇心・冒険心・ものづくりの心や広い視野をもち、自分の夢や未来に挑戦しようとする生徒を育成します。

【平成28年度「シリーズ宇宙学」講義】

- 小惑星探査機「はやぶさ」
- ロケット打ち上げ～イプシロンロケット～
…JAXA イプシロンロケットプロジェクトマネージャ
- 国際宇宙ステーション
- 宇宙環境と宇宙での生活
- 宇宙開発の意義・必要性 ■宇宙誕生

JAXAと県教育委員会が協定締結

楠集中高一貫教育校が推進モデル校に

平成25年11月14日に国立行政法人宇宙航空研究開発機構と県教育委員会とで宇宙航空教育活動に関する協定書及び楠集中高一貫教育校を推進モデル校とする確認書の調印式を行いました。

「シリーズ宇宙学」の年間計画等の作成にも連携して取り組みます。楠集の成果を地域はもとより、県内外にも発信します。



イプシロンロケット初号機打ち上げ ©JAXA

特性を磨き、現場の声に触れる多彩な教育プログラム



トップリーダー教室

第一線で活躍する方々を講師に招き、社会や人生についての講話を年2回程度実施します。

講師の方々の生き方や考え方に直接触れることで、将来への視野を広げ、大きな志のある生徒を育成します。



農業漁業民泊体験 〈中1・高1〉

大隅地域で農業・畜産、漁業を営んでいる家庭に1泊2日の日程で宿泊し、農業や漁業の手伝いをしながら働くことの意義や食や自然の恵みへ感謝する気持ちを育てます。この体験をとおして、地域に愛着をもち、社会生活に必要な礼儀を身につけ、地域との絆を深めます。



フロントランナーとの 出会い 〈中2〉 ～九州大学研修～

中学2年では、アジア諸国に広く目を向ける九州大学を訪問し、特に最先端の研究に取り組む研究者の講義体験や交流を実施します。進路意識を高めさせるとともに、アジアを含む外国の実態と展望について視野を広げます。

ICTを活用した教育

グローバルな視野を広めるためにも、中学校から発達段階に応じたICT※を活用した授業の展開が必要です。日々の授業はもちろん、「ことば探究」や「シリーズ宇宙学」等、課題解決的な学習を進める中で、ICTの活用をとおして、創造的知性を育むことをねらいとしています。

※ICT(Information and Communication Technology) = 情報通信技術



校内ネットワークの活用

学校で

小テストや授業に必要な写真や図、シミュレーション映像を見せる場面で活用します。パソコンやタブレット等を利用することにより手元で確認でき、生徒の理解を深めることができます。

寮で

生徒一人ひとりのニーズに合わせた学習のために各種コンテンツを利用させます。

基礎学力の定着と 進路目標の達成に向けて

重点指導教科「国語・数学・英語」における 先取り学習と確実な定着を図る指導体制

- 先取り学習（中学校は中3から高1の内容を学習・高校は3年初めには教科書の履修修了）
- 週確認テストの作成（寮学習指導員作成→教諭による点検→実施→講座）
- 復習期間の設定（期末考査後に年間3回）
前回考査以降の総復習授業と復習試験を実施（入学時も実施）

進路達成

- 授業・土曜講座・土曜授業・課外学習・寮学習での大学受験講座

授業及び考査問題の 質の維持・向上

- 授業研究・教材開発 ■学力検討会の実施
- 定期考査・実力考査問題検討会による問題の質の向上
- 生徒による授業評価

教員・生徒
双方によって
常に授業と考査問題の
質の維持や向上に
努めています



進路達成

授業・考査問題の
質の維持・向上

先取り学習・確実な定着



楠隼の外国語教育

中学校

- 標準時数より各学年 35 時間増
- 中学2年と中学3年に中国語会話の導入
- 中学3年から「コミュニケーション英語Ⅰ」と「英語表現Ⅰ」を学習

目標達成に
向けて確実な
ステップアップ!

高校

- 学校設定科目「英語探究」での英語論文
→情報処理能力や批判的思考力、表現力の育成
- 海外大学進学のための各種検定や試験への対応

共通

- 海外大学企業連携研修
- イングリッシュキャンプ・チャイニーズキャンプ

英検
目標

- 中学3年で準2級取得 100%
- 高校3年で2級取得 100%、準1級取得 10%

海外大学企業連携研修

〈中3：アジア圏 高2：アメリカ〉

中学3年では、経済成長が著しく工業や科学技術が発展しているアジアの国々を、高校2年ではロサンゼルスにおいて、英語学習の実践の場として研修を行います。普段の英語学習に対してだけでなく、将来的に必要な英語力を育成するために海外研修を実施することで、グローバルな視野を身につけさせます。

海外大学や日系企業等の人々、又は、海外の学生たちと実際に言語を通じて交流することで、生きた英語力や国際感覚を身につける実践の場とします。この研修では、施設の見学だけでなく、英語を用いた自己表現や意見交換の場所を設定することで、英語に対するモチベーションアップを図ります。そのため、訪問する大学においては、生徒の知的好奇心や将来への進路意識を高めるような講義等を聞き、できるだけ英語を用いたコミュニケーションをとる機会を設定します。また、訪問する日系企業においては、物事を考える視野を広げるため、日本から世界へ進出する時の信念や、日本だけでなく世界で活躍するうえでの心構えなどを聞きます。

生徒一人一人が自分自身を見つめ直し、日本だけでなく世界中が活躍できる場であることを実感する機会とし、大きな志を持って困難に挑んでいく充実した体験とします。

イングリッシュキャンプ〈中2〉 チャイニーズキャンプ〈中3〉

長期休業中の課外活動として、中学2年でイングリッシュキャンプ、中学3年でチャイニーズキャンプを実施します。

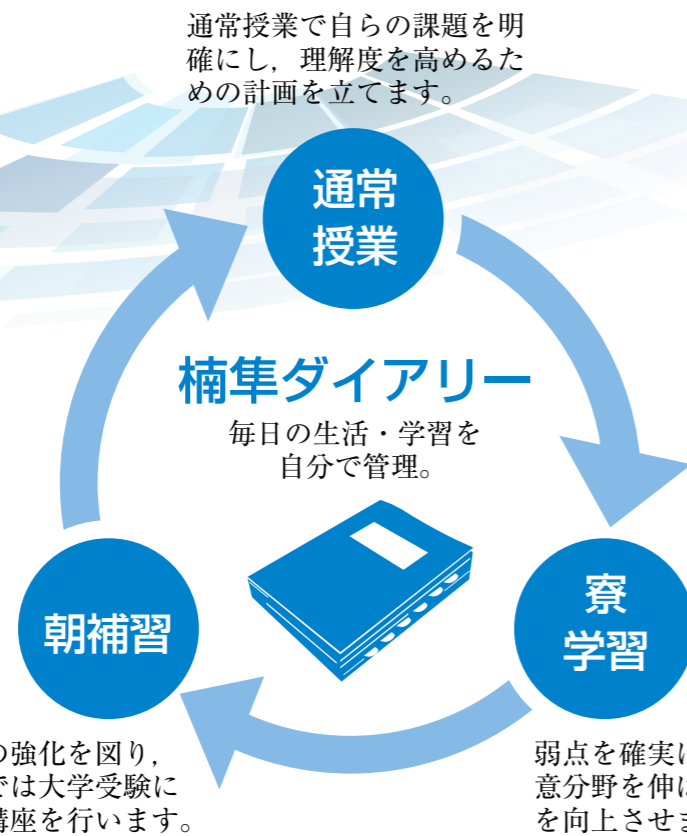
イングリッシュキャンプでは、英語科教諭と複数のネイティブ（ALT・留学生）とオールイングリッシュを基本とした生活や学習活動を実施します。チャイニーズキャンプでは、ALTや中国出身の留学生と文化交流を実施します。



楠隼サイクルの確立

一日一日、確実に力をつける習慣

朝補習では重点科目を中心に強化を図り、通常授業で学んだあと、寮学習にて弱点の克服や週確認テストで基礎学力の定着を図ります。
また、日々の時間管理、計画実行力の育成を図る「楠隼ダイアリー」で生活・学習の自己管理を自らが行います。



重点科目の強化を図り、高2・3では大学受験に対応した講座を行います。

弱点を確実に克服し、得意分野を伸ばし、基礎力を向上させます。



楠隼ダイアリーの記入例



6年間(3年間)の教育活動計画

	学校行事	特色ある学習活動	課外活動
発展期 高校3・2年	<ul style="list-style-type: none"> 海外大学企業連携研修～英語圏～ ディスカバリー薩摩 	<ul style="list-style-type: none"> ●学校設定科目 「数学探究」(3年理系で1単位) 「英語探究」(2・3年で年間1単位) 学部学科研究 	<ul style="list-style-type: none"> 寮行事 例:夜話 クリスマス会 舎室替え 肝付おもしろ体験 農業体験 例:田植え・稲刈り かかし作り ポンカン収穫 カラーピーマン収穫 など 川遊び体験 例:川遊び 自然観察
確立期 高校1年	<ul style="list-style-type: none"> ディスカバリー大隅 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合 「ことばと未来」 文理選択 	<p>楠隼ダイアリー(手帳)によるスケジュール管理 漢文素読・英語リスニング・数学力アップドリル(朝補習)</p>
確立期 中学3年	<ul style="list-style-type: none"> 海外大学企業連携研修～アジア圏～ 	<ul style="list-style-type: none"> 重点指導教科における先取り学習 ●学校設定教科 「数学探究」(3年35時間) 	
黎明期 中学2・1年	<ul style="list-style-type: none"> フロントランナーとの出会い～九州大学研修～ 農業漁業民泊体験 南西諸島探訪 ディスカバリー大隅 	<ul style="list-style-type: none"> 「中国語会話」(2・3年で年間35時間) ●総合 15歳の頃～インタビュー活動～ ●学校設定教科 「ことば探究Ⅰ～Ⅲ」(各学年年間35時間) 	<ul style="list-style-type: none"> 薬丸野太刀自顕流体験 三岳登山



・土曜講座
・長期休業中の補習

宇宙にいちばん近い県 鹿児島で学び、鹿児島に学ぶ

国内唯一のロケット発射場をもつ鹿児島県。かつて明治維新をはじめ、近代化の中心にいた薩摩の気風から学ぶことはたくさんあります。古きを学び新しい考えを生み出す最適な環境です。

かごしまから学ぶ

ディスカバリー大隅〈中1・高1〉

入学後、自分の住む肝付町や周辺の市町村で、大隅の歴史・文化・産業についての自主研修を行います。歴史コースと産業コースに分かれた体験活動を行い、巡検後は新聞形式のレポートにまとめて発表するなど、見聞したことを整理して自分の言葉で表現する力を育成します。



内之浦宇宙空間観測所

南西諸島探訪〈中1〉

南西諸島の施設・史跡・自然等を直接見聞し、島の奥深い自然や文化を体験し、地元の中学生との交流を深め、鹿児島県のよさを理解します。

平成28年 研修地

種子島：種子島宇宙センターや鉄砲館などの見学



種子島

奄美大島

三岳登山〈中1・高1〉

中学1年・高校1年の1日遠足で肝付町内にある国見山・甫与志岳・黒尊岳のいずれかの登山を取り入れ、入学後の仲間との人間関係を築いたり、地域への愛着を深めたりします。



山頂にて (高校生)

清純の滝にて
○昨年4月実施(中高)

ディスカバリー薩摩〈高2〉

高校2年では、薩摩半島に点在する歴史的建造物や史跡等を訪問し、鹿児島県の歴史や自然を学び、地歴や理科の学習への意識付けを図ります。



池田湖

知覧特攻平和会館

地域と密着した充実した行事

- 農業体験
- ウミガメの赤ちゃん放流会(中1)※地元小学校との連携
- やぶさめボランティア
- 夜話 (PTA、生徒等)



地域の方との交流



夜話



農業体験

日本を変えた 薩摩の教育



▲造士館「三國名勝図会」より(尚古集成館)

日本近代化に大きく影響を及ぼした人物が島津齊彬です。齊彬は欧米諸国のアジア進出から日本を守るために、大砲を作る設備を建設することから始まり、強く豊かな日本を目指すために、様々な技術を導入しました(集成館事業)。また、齊彬は島津重豪が創った造士館(薩摩藩の藩校)の改革も行い、人材の育成にも力を注ぎました。ここから今の日本の礎を築いた人物を多く輩出しました。

薬丸野太刀自顕流体験

地域ゆかりの薬丸野太刀自顕流を土曜授業に取り入れます。鹿児島県古来の武道の精神を学び、高尚な品行をもって行動できる生徒を育てます。



年間行事予定

1
学期

- 4月
 - ・入学式
 - ・始業式
 - ・実力・課題考査(中・高)
- 5月
 - ・ディスカバリー大隅(高1)
 - ・ディスカバリー薩摩(高2)
 - ・中間考査(高)・実力考査(中)
 - ・PTA総会・生徒総会
- 6月
 - ・ディスカバリー大隅(中1)
- 7月
 - ・生徒会役員選挙・期末考査
 - ・前期夏季講習(中・高)
 - ・トップリーダー教室
 - ・南西諸島探訪(中1)
 - ・終業式・寮見学会
- 8月
 - ・実力課題考査(高)
 - ・楠隼テスト(中)
 - ・後期夏季講習(中・高)
- 9月
 - ・始業式・体育祭
 - ・英語暗唱・スピーチ大会(中・高)
 - ・農業漁業民泊体験(中1)

2
学期

- 10月
 - ・農業漁業民泊体験(高1)
 - ・中間考査(高)
 - ・実力考査(中)・実力考査(高1・2)
- 11月
 - ・トップリーダー教室
 - ・海外大学企業連携研修(高2)
 - ・実力考査(高3)
 - ・期末考査

3
学期

- 12月
 - ・学級PTA
 - ・終業式
- 1月
 - ・始業式
 - ・中学入学者選抜
- 2月
 - ・高校入学者選抜
 - ・学年末考査
- 3月
 - ・「シリーズ宇宙学」・「ことば探究」研究公開
 - ・フロントランナーとの出会い(中2)
 - ・修了式

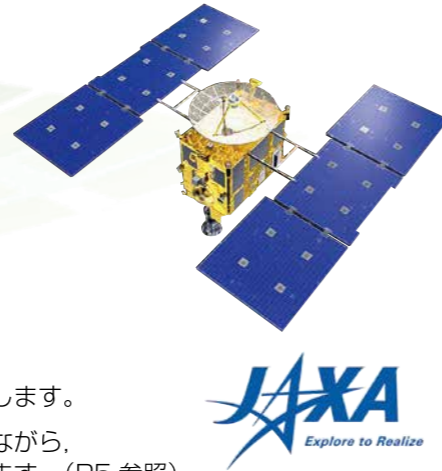
中学校から入学する 皆さんのために

より高く、よりたくましく 感性・特性を磨く多彩なプログラム

楠隼での6年間の教育は、基礎学力の確実な定着とともに多様な体験活動や課題解決学習を展開することにより、生徒一人ひとりが飛躍し、心身をも磨く全人教育を目指します。

基礎学力を確実に身につける学習指導

- 重点指導教科である国語・数学・英語を中心に十分な授業時間を確保し、少人数指導で基礎学力の確実な定着を図ります。
- 国語・数学・英語において先取り学習を取り入れ、高校の学習内容との円滑な接続、高校での大学入試に対応できる6年間を見通したカリキュラムを編成します。特に数学は、3年で学校設定教科「数学探究」を特設し、発展的な学習に取り組みます。
- 学校設定教科「ことば探究」では、3年間をとおして「ことば（日本語）の力」の育成を図ります。また、英語力の向上に加え、中学2年から「中国語会話」を導入します。
- 「シリーズ宇宙学」では、総合的な学習の時間にJAXA等役職員の講座も実施しながら、担任の指導の下、3年間をとおして課題研究を実施し、思考力や科学する心を育てます。(P5 参照)



学校設定教科

楠隼ダイアリー〈中1〉

学校独自のダイアリー（手帳）をとおして、自己の生活を管理する力、計画的な学習を進める力を身につけるために、中学1年の前期に記入の仕方や使い方を指導し、手帳活用の習慣化を図ります。ダイアリーを活用することで、時間管理や計画実行力を育成するとともに、気になる場合は担任や寮監で教育相談を実施します。

中国語会話〈中2～中3〉

中学2年と3年で週1時間、中国語会話を実施します。基本的な発音や日常会話の簡単な表現を身につけます。英語圏だけでなく、アジア圏に対しても目を向け、英語と中国語を学ぶことでグローバルな視野を形成します。

数学探究〈中3〉

中学3年で週1時間学習します。数学の歴史、不思議、神秘さに触れ、数学のおもしろさや奥深さを感じることで、数学に対する興味・関心を高め、数学的思考力、探究心を養います。



人間性・知性の深化・拡充を図る 「ことば探究」

「ことば探究Ⅰ～Ⅲ」〈中1～中3〉

「ことば探究」とは、ことばを筋道立てて書き、話すことのできる能力の育成を目指して開設される、楠隼独自の教科です。新聞記事やITなど多様な題材を活用しながら、スピーチ、ディベート、ディスカッション等の学習を行います。中学1年から中学3年までの3年間を通じて、「ことば（日本語）」の力の育成を図り、教科学習や教育活動を支える基礎基本を身につけ、これからの社会の中で求められる実践的な表現力、思考力等を身につけます。



- 体験・研究の外化交流
- 「シリーズ宇宙学」
…研究成果プレゼンテーション
 - 「農業漁業民泊体験」
…日本語コミュニケーション
 - 「フロントランナーとの出会い」
…日本語コミュニケーション
 - 「外国語キャンプ」
…外国語コミュニケーション
 - 「海外大学企業連携研修」
…外国語コミュニケーション

「ことば探究」 〈中1～中3〉

自分の考えを筋道立てて相手に伝える力、プレゼンテーションやコミュニケーションの力の育成

人間性・知性の
の深化・拡充

Point!

- 自己と他者の情報や考えを伝え合い、分かち合う能力
- 複数情報を総合して、新しい情報を生み出す能力
- 社会や大学入試における表現力(日本語・外国語)



中学校カリキュラム（週当たり時間数）

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年		国語 (5)				社会 (3)			数学 (5)			理科 (3.5)		音楽 (1.3)	美術 (1.3)		保体 (3)		技家 (2)		英語 (5)		道徳 (1)	学活 (1)	総学 (1.4)	ことば 探究Ⅰ	楠隼								
2年		国語 (4)				社会 (3)			数学 (5)			理科 (4)		音楽 (1)	美術 (1)		保体 (3)		技家 (2)		英語 (5)		道徳 (1)	学活 (1)	総学 (2)	ことば 探究Ⅱ	中国語								
3年		国語 (4)				社会 (4)			数学 (5)			理科 (4)		音楽 (1)	美術 (1)		保体 (3)		技家 (1)		英語 (5)		道徳 (1)	学活 (1)	総学 (2)	ことば 探究Ⅲ	中国語	数学 探究							

■ 1年、2年総授業時数：1190時間（標準時数より175時間増） ■ 3年総授業時数：1225時間（標準時数より210時間増）

【重点指導教科における先取り学習】

中学校は、高校の学習内容との円滑な接続を図るため、重点指導教科である国語・数学・英語において、高校の学習内容を中学1年から学習します。中学校の学習内容も個別指導を徹底し、「できる」まで指導します。寮の学習室では学習指導員による講座を実施し、確実な定着を図った上で、授業では先取り学習を行います。

楠隼高校の
学び

高校から入学する 皆さんのために

一人ひとりの未来をつかむ 充実した学習指導・キャリア教育

普通科高校として、高校から入学した皆さんが、3年間の学校と寮での指導で高い学力を身につけ、進路目標の確実な実現を図るため、学校をあげてサポートします。

未来のリーダーとしての資質を育てる学習指導

- 論理的思考力を伸ばすために、1年次の総合的な学習の時間に「ことば探究」と「シリーズ宇宙学」の高校生版である「ことばと未来」を学びます。
「ことば」は国語の教諭が、「未来」は理科の教諭が担当し、言語能力や科学的思考の深化・拡充を図ります。
- 重点指導教科である国語・数学・英語は少人数指導を行い、理解度に応じた指導を1年次から実施します。
特に数学と英語は、学校設定科目として3年理系で「数学探究」、2,3年で「英語探究」を特設して、発展的な学習に取り組みます。
- 文系では英語・地歴、理系では数学・理科に特に手厚くしたカリキュラムをもとに、難関大学の個別試験に向けた時間をしっかり確保します。
- 高校2年次以降は、進路研究を推進します。



学校設定科目

数学探究〈高3〉

高校3年で履修します。
数学における発展的内容を取り扱い、概念や原理・法則についての理解を深め、事象を数学的に考察し、表現する能力を育成します。

英語探究〈高2・高3〉

高校2,3年で履修し、各自設定したテーマに基づき、まとめた分量の英語論文を作成します。高校1年で学んだ課題解決学習を生かして、英語による表現力・思考力等をさらに高めます。

未来のリーダー
として活躍するために
必要な言語能力を
身につけます

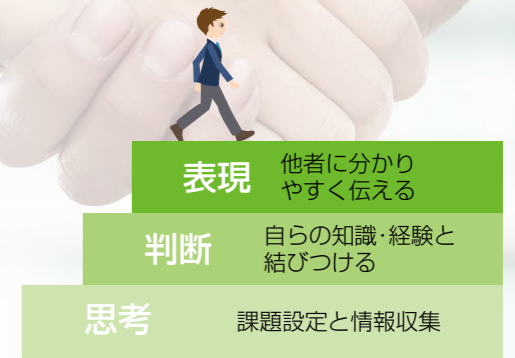


創造的思考力を伸ばす 「ことばと未来」

ことば

高校での「ことば探究」

高校からの入学者は、1年間「ことば」について学びます。自分の興味・関心や進路目標に応じた情報をもとに考えをまとめたり、深めたりする活動や異なる考えを尊重し、課題解決のために話し合う活動をする中で、思考、判断、表現を繰り返し、自分や社会への認識を深め、ことばを通じた創造的思考力を伸ばしていきます。



未来

高校での「シリーズ宇宙学」

「シリーズ宇宙学」を高校生レベルに設定し、自分のテーマをもった探究活動を進め、JAXA等の研究者や技術者による指導や講義、実験等も導入して、宇宙に興味のある生徒の知見の深化拡充に努めます。



高校カリキュラム案 (週当たり時間数)

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
1年	内進	国語総合			現代社会			数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	コミュニケーション 英語Ⅰ	コミュニケーション 英語Ⅱ	英語表現Ⅰ	社会と情報	総合 (ことばと未来)	LHR																
	外進	国語総合			現代社会			数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	コミュニケーション 英語Ⅰ	コミュニケーション 英語Ⅱ	英語表現Ⅰ	社会と情報	総合 (ことばと未来)	LHR																
2年	文系	現代文B	古典B	世界史B	数学Ⅱ	数学A	地学基礎	体育	保健	コミュニケーション 英語Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語探究	家庭基礎	日本史B 地理B	数学B・音楽Ⅱ 美術Ⅱ・書道Ⅱ	必修											選択履修	必修									
	理系	現代文B	古典B	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学B	化学基礎・化学	体育	保健	コミュニケーション 英語Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語探究	家庭基礎	世界史A 日本史A 地理A	世界史B 日本史B 地理B	物理・生物	必修											選択履修	必修								
3年	文系	現代文B	古典A	古典B	数学Ⅱ	数学A	生物基礎 地学基礎	体育	コミュニケーション 英語Ⅲ	英語表現Ⅱ	英語探究	世界史B 倫理 政治・経済	日本史B 地理B	数学B・音楽Ⅱ 美術Ⅱ・書道Ⅱ	総合	必修											LHR										
	理系	現代文B	古典B	数学Ⅲ	数学B	数学探究	化学	体育	コミュニケーション 英語Ⅲ	英語表現Ⅱ	英語探究	世界史B 日本史B 地理B	物理・生物	総合	必修											LHR											

【高校からの入学者に対して】

高校1年次は、併設中学校からの入学者（内部進学生）とは、異なったカリキュラムで学習し、2年次から文理別のクラスに分けます。
平成30年度以降の高校からの入学者については、学校での指導、寮での指導を徹底し、進度や定着度を1年修了時にはそろえます。教員、学習指導員を含めてしっかりとした指導をし、進路目標の実現に向けてサポートします。



寮の学習室の様子

青春の思い出を刻む 充実した寮生活

安らぎを与え、心落ち着く安心・安全な寮

動画が流れます
詳しくは
4ページへ



寮と 連携した 食育

地元の食材を活用したバランスのとれた食事を提供し、生徒一人ひとりの体力向上・健康増進に努めます。寮での食事をとおして、食に対する感謝の心を育てるとともに、食事の重要性を理解させます。



寮食事
の実際

安心、安全 で健康に 過ごせる よう



給食時間の様子

【スタッフ】

舎監（教諭）

教員が寮の管理及び生徒の指導に当たります。

主な 仕事

- ・登校状況の把握
- ・生徒指導
- ・生徒相談対応
- ・夜間救急時対応 など

ケアサポーター

学校の養護教諭と連携し生徒の健康管理を行います。

主な 仕事

- ・体調不良者対応
- ・寮保健室の運用
- ・寮の衛生管理 など

寮監

職員が交代で終日寮の管理及び生徒の生活を見守ります。

主な 仕事

- ・起床確認、点呼
- ・外出の確認
- ・病院受診時の生徒送迎
- ・就寝指導、消灯確認
- ・生活指導
- ・寮の衛生管理
- ・夜間救急時対応 など

学習指導員

学校の教科担任と連携し個々の生徒の課題を把握し、学習指導を行います。

主な 仕事

- ・週確認テストの実施と解説
- ・大学受験対策講座
- ・一斉学習指導
- ・個別指導など

舎監、寮監、ケアサポーター、学習指導員など多くのスタッフが見守ります

寮生の一 日 ～自立のために～

学習と部活動が両立でき、生徒の自由な時間も確保するように考えています。

平日	日曜日
6:15 起床	7:10 起床
6:35 移動	7:15 身支度
6:40 点呼・朝礼	7:20 点呼・朝礼
7:10 朝食・身支度	7:20 朝食・身支度
7:30 登校	8:15 準備・移動
7:30 学校	8:45 準備・移動
12:30 昼食	12:45 自主学習
13:25 学校	13:30 自主学習
16:40 (オフの部活) 自由	(オフの部活) 自由
18:00 夕食・入浴・自由寮週番活動	17:30 点呼
20:00 学習	17:30 夕食・入浴・自由寮週番活動
中学生 21:50 まで	20:00 学習
高校生 23:00 まで	中学生 21:50 まで
(中学生) 就寝準備	高校生 23:00 まで
22:30 点呼・消灯	(中学生) 就寝準備
23:00 (高校生) 就寝準備	22:30 点呼・消灯
23:30 点呼・消灯	23:00 (高校生) 就寝準備
寮監による巡回	23:30 点呼・消灯
	寮監による巡回

- 申請により学習時間を延長することができます。(高3のみ)
- 洗濯物は、ランドリースタッフが洗濯します。登校時に所定の場所に出して夕方受け取ります。自由時間に、自分で洗濯することもできます。

学力を 身に付け させる ために

【学習】

週確認テストによる学習差の縮小及び理解度に応じた発展的な学習講座、さらに個別学習の指導など、基礎基本を身に付けて全体として発展的な学力の養成を目指します。

●学習指導員による学習指導

月・水・金は国数英の習熟度別講座や週確認テストの実施と解説を行います。週確認テストの実施と解説を行うことにより、学校で学習した内容の確実な定着を図ります。また、19:00～20:00（または22:00～23:00）には学習指導員による発展的な学習講座を実施します。

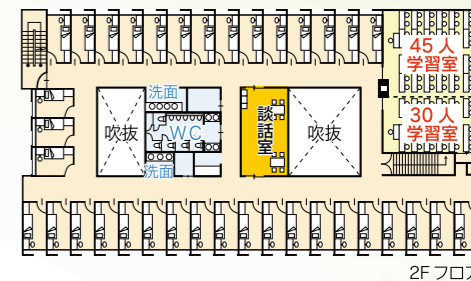
●得意な者が同学年に教えるサポート学習

●土・日曜日

自ら教科、科目を選択し一斉の自主学習を行います。学習指導員が特別講座を行うこともあります。

●自由時間を利用する例

中学生、高校生のなかで、学習に意欲的で学校の学習内容が確実に定着されている生徒は、サテライト講座を希望することができます。



2Fフロア



【寮内】



Nansyun Hall(食堂)

寮生全員が一斉に食事のとれる広々としたスペースがあり、朝食・昼食・夕食を提供します。



舎室

集団で過ごすことの多い生活の中で、1人リラックスして過ごせる貴重な場所です。



談話室

仲間と共に楽しい時間を過ごす場所です。テレビを見たり雑談をしたり学年を越えた絆を深めます。

メディア スペース

進路に関する書籍や文庫、検索用のパソコンを設置します。

学習室

中学生30人、高校生45人が別れて一斉に学習できる場所です。

保健室

寮生の健康面をサポートする場所です。

浴室

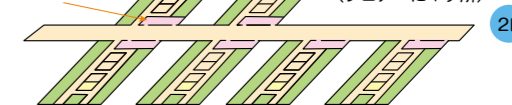
65人が利用できる浴室、45人が利用できる浴室があり、シャワーも完備しています。

控室

保護者の方が寮生と面会できる場所です。御連絡をいただくと自由時間に面会が可能です。

⑥学習室 (1棟にそれぞれ1ヶ所)

⑧談話室 (フロアに1ヶ所)



⑨舎室(1階に39部屋、2階に36部屋)

①Nansyun Hall(食堂)

⑤衣類棚室

④事務室

③保健室

②控室(3室)

⑦浴室

④メディアスペース

※各階に複数の防犯カメラを設置し、生徒の安全を見守ります。

衣類棚室

朝、夕各自で所定の場所に洗濯物を出します。夕方には洗濯乾燥された状態で返却されます。

洗濯室

自分でも洗濯ができるよう、各棟フロアに洗濯機を設置しています。

寮生活を
充実させる
ために

【寮生徒会】

- 寮生の構成
寮生全員が生徒会を構成するメンバーとなります。
- 寮生徒会の集会
日曜日の17時から30分の間の時間を利用して寮生徒会が機能するように集会(打合せ)ができます。また、寮生の互選で選ばれた役員は、集会の議題や必要書類等を事前に準備します。
※舎監、寮監が活動の助言を行います。



多くの
思い出



【寮の年間行事】

※平成28年度実績分

月	寮行事
4月	入寮オリエンテーション、新入生オリエンテーション 寮生徒会役員・代表の選出
5月	
6月	夜話、おにぎり会(PTA)
7月	夜話
8月	南西諸島探訪、肝付おもしろ体験
9月	夜話、舎室替え
10月	
11月	おにぎり会(PTA)
12月	夜話、クリスマス会(PTA)
1月	
2月	おにぎり会(PTA)、(防災訓練)
3月	防災訓練

Q & A

Q 外出・外泊(帰省)について教えてください。

A 土日の自由時間は、外出できます。ただし、外出届けが必要です。

外泊(帰省)については、土曜日から日曜日の夕方までの間でできます。長期休業中は、閉寮期間を定め、その期間は全員一斉に帰省します。帰省時には帰省届けの提出が必要です。なお、土日や長期休業中の帰省については、学校や寮の行事等や部活動などとの調整が前提となります。

Q 買い物などをする時間はありますか。

A 寮内では、訪問販売をします。肝付町産業創出課と商工会による橋本応援隊が結成され、校内販売以外でも散髪などを校内ですることができます。

Q 新聞購読はできますか。

A 新聞の個人購読を希望する場合は、個人で業者と契約します。支払いについては、郵便局での口座引落が利用できます。

Q クリーニングは依頼できるのですか。

A クリーニングは、生徒から希望があればまとめて業者へクリーニングを依頼します。支払いは、学校がまとめて支払います。

Q 寮費はいくらぐらいかかりますか。

A 寮費は、中学生48,000円、高校生52,000円です(平成28年度実績)。食費、光熱水費(空調費を含む)、ランドリー経費、消耗品等を含んでいます。

Q 布団は持ち込まなければなりませんか。

A 布団については、持ち込みとします。ただし、布団のリース、布団の購入を希望する場合は、取扱業者を紹介いたします。シーツ類(シーツ、枕カバー)は、定期的に洗濯が必要なことから、全員リースとなります。経費は、寮費に含まれます。なお、長期休業時に布団のクリーニングを希望する場合は、取扱業者を紹介いたします。

Q 寮で病気になったときはどうするのですか。

A 基本的には寮のスタッフが公用車で病院に搬送します。病気の状況や医師判断等について保護者の方に連絡をします。保健室が設置されており、昼はケアサポーターが対応し、夜は寮監等が面倒を見ます。

Q 近くに緊急対応のできる病院があるのですか。

A 夜間救急については、車で20分圏内(鹿屋市)に夜間対応可能な病院があり、学校には生徒搬送用の公用車があるため職員が搬送します。日中は寮監、ケアサポーターが対応し、夜間は舎監、寮監が対応します。

(車で20分圏内にある病院の数)

診療科目等	病院の数	最短の時間
救急	3(鹿屋市)	15分
内科	7(肝付町) 27(鹿屋市) 3(東串良町)	1分
外科	3(肝付町) 15(鹿屋市) 1(東串良町)	3分
皮膚科	1(肝付町) 5(鹿屋市)	4分
歯科	5(肝付町) 29(鹿屋市) 1(東串良町)	2分
眼科	3(鹿屋市)	19分
耳鼻咽喉科	6(鹿屋市)	15分

課外活動

部活動



学習との両立を大前提として、体力や文化力の向上を図ります。

	中学校	高校
体育系	・サッカー部 ・硬式テニス部 ・剣道部 ・弓道部 ・バスケットボール部	・野球部 ・陸上部 ・卓球部 ・水泳部
文化系	・音楽部 ・宇宙部 ・技術部	・美術部 ・英語部

※原則全活動参加 ※同好会設置なども検討します。
※中高とも公平に活動ができるよう使用計画と管理を行います。
※文化系については、掛け持ちもできます。



動画が流れます
詳しくは
4ページへ



グラウンドでの様子

課外活動

学習

朝補習, 土曜講座, 長期休業中の補習などを実施し、基礎学力とともに、希望進路突破力を育成します。

「基礎・基本」朝補習

中1~高1前半 国語・英語の音声言語能力と数学的技能の向上
(漢文素読・英語リスニング・数学力アップドリル)

高1後半~高3 反復練習や演習による基礎的・基本的な内容の定着

実施時間(中学 7:30~8:00 高校 7:25~8:05)

漢文素読 西郷南洲翁遺訓や日新公いろは歌、論語・孟子等の素読に取り組みます。また、日新公いろは歌は英語音読にも挑戦します。

「学力の定着」長期休業中補習

■前学期の基礎的・基本的な内容の確実な定着
■基礎学力の定着を踏まえた発展学習への挑戦
【夏季】中学校(15日間程度)高校(10日間程度)

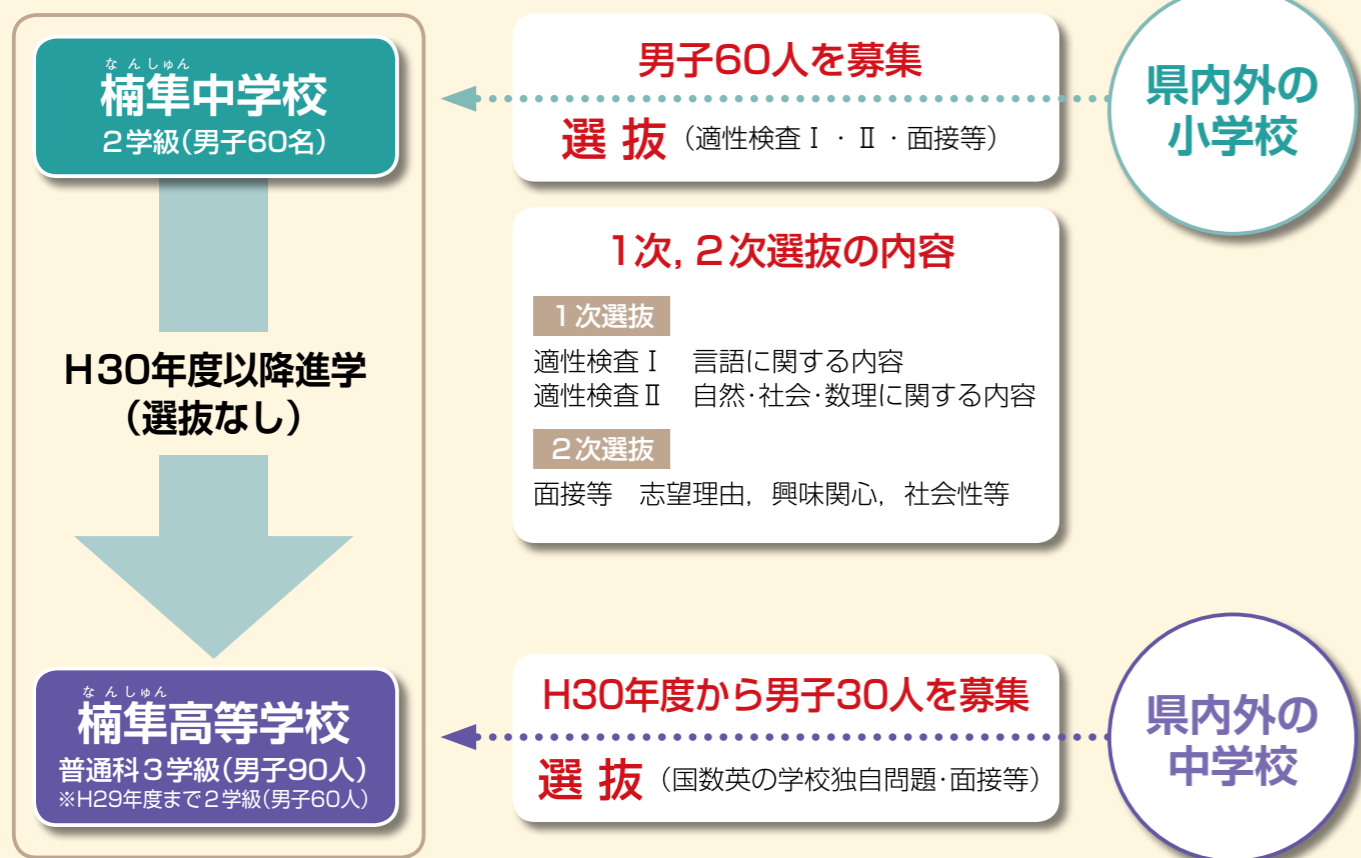
「目標突破学習」土曜講座

中学校 重点指導教科(国数英)の発展的な演習、全国学力推移調査等

高校 大学入試に向けた演習、英語検定に向けた学習、全国模試等



生徒募集のしくみ



入学までのスケジュール

平成 29 年								平成 30 年				
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
	学校説明会(県内)	学校説明会(県外)	寮見学会・体験授業Ⅰ		入学者選抜説明会(県内外)			中学入学願書受付	中学入学願書受付	高校入学願書受付	合格者説明会(中高)	入寮式・入学式
広報周知活動												

必要経費(予定)

■平成 29 年度学校徴収金

学 年	諸費※ ¹ (月額)	学級費※ ² (月額)	授業料※ ³ (月額)	寮費※ ⁴ (月額)	月合計
中学校	4,000円	6,000~10,000円		48,000円	58,000円~62,000円
高 校	4,000円	7,000~11,000円	9,900円	52,000円	72,900円~76,900円

■その他

- 入学時(制服) 冬服:約 35,000 円(夏服は入学後購入) 体操服:約 13,000 円
カバン・靴:約 26,000 円 副教材:約 13,000 円
- 入学料(高校のみ) 5,650 円
- 海外大学企業連携研修※⁵ ・中学3年海外大学企業連携研修(アジア圏) 約 150,000 円程度
・高校2年海外大学企業連携研修(英語圏) 約 380,000 円程度

※1:諸費は、教育振興費・P.T.A会費・部活動充実費・生徒会費となります。
 ※2:学級費には、学校行事費、模試受験料を含みます。
 ※3:授業料については、「高等学校等就学支援金」制度が変わり、「市町村税所得割額」が30万4,200円(年収910万円程度)未満の世帯に「就学支援金」が支給されます。
 ※4:寮費は、食費・光熱費・ランドリー経費・物品購入費等となります。
 ※5:海外大学企業連携研修費は、別途積立となります。

◆ Questions & Answers

Q1 リーダー育成とあるが、どのような生徒に入学してほしいですか。

A 全寮制で県内外から生徒の集まる学校であるため、県内外の仲間とともに楠隼で学びたいと思っている生徒、また、「農業漁業民泊体験」などの体験学習や「シリーズ宇宙学」、「ことば探究」などの学習を通して、多様な学びから新しいものを見つけ出そうとする意欲のある生徒にきてほしいと考えています。

Q2 高校からの入学を希望した場合、内部進学生との学力差についてどのように対応するのですか。

A 30年度以降は、高校からの入学者と内部進学生と学習の進度が異なるので、高校1年はクラスを分けて学習します。学校や寮での学習で進度をそろえ、高校2年から文理別のクラスに分かれて学習します。

Q3 寮生活において、持ち込んではいけないものなど教えてください。

A テレビやパソコン、ゲーム機、火気類、刃物類、熱源になるものの持ち込みは禁止します。ただ、談話室でのテレビ視聴や将棋やトランプ等の使用は可能です。なお、携帯電話の持ち込みは、原則禁止とします。

Q4 遠方からの入学の場合、感染症などでの帰省はありますか。

A インフルエンザなどの感染症への対応については、保健室または別室を準備しています。基本的には、寮のスタッフが病院へ搬送し、昼間はケアサポーター、夜間は寮監や舎監で対応します。(医師の判断により、保護者に迎えに来ていただくこともあります。)

Q5 中学生から寮生活で不安ですが、メンタル面でのサポートは、どのようにされるのですか。

A 子どもたちのメンタル面が分かる「楠隼ダイアリー」という手帳を作成し、担任が日々の様子を確認します。昼間はケアサポーター(寮母)を配置するとともに、夜間は寮監、舎監(教諭)が生徒の心身の変化や緊急時に対応します。集団生活の中で心身ともにたくましくなるよう、一人ひとりを見守っていく体制を整えます。また、年35回スクールカウンセラーが来校します。

Q6 保護者は、PTAや学校行事など、年に何回くらい学校にいかねばなりませんか。

A P.T.Aは年に2回程度計画しています。ただし、中学3年や高校3年では必要に応じて教育相談を予定しています。

Q7 寮での保護者との面会はできますか。また、子どもと連絡をとることはできますか。

A 寮での面会は、事前に学校に申し出れば自由にできます。寮内の控室での面会になります。また、生徒との連絡をとる場合は、寮に電話をしていただければ、寮監から電話をつないだり、生徒が公衆電話から保護者へ電話をしたりすることもできます。

Q8 保護者が宿泊する施設はありますか。

A 肝付町内や隣接する鹿屋市にホテル等があります。

校歌

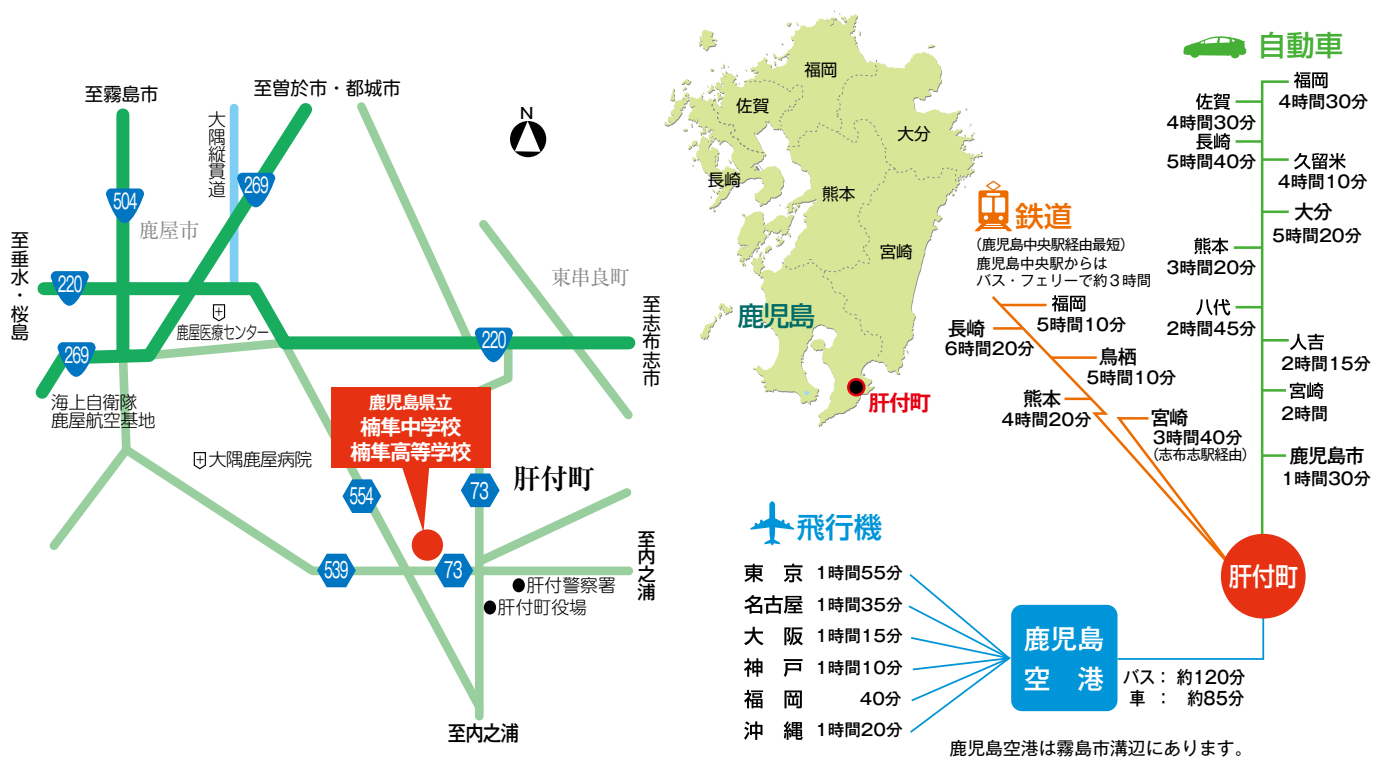
作詞 芥川 隆太郎
作曲 下野 竜也

楠が揺れる空へ
集が羽はたく彼方
志す宇宙は無限
心こぼすに答求め
問ふける楠集の日々

鹿児島島の歴史に学び
明日へとこぼす探る
志す 叡智と至誠
平和を拓く 未来を夢見
友と励む 楠集の日々

国々の境を越えて
世界を合い溶け合え地球
志す 世界は一つ
ひとり一人の知恵を集めて
十二の月を 楠集の日々

楠集中学校・楠集高等学校までのアクセス



鹿児島県立楠集中学校・楠集高等学校 (伊弉諾神高一貫教育校)

